

# 損益の状況

## 業務粗利益(国内・国際業務部門別)

(単位:百万円)

区 分	平成30年3月期			平成31年3月期		
	国内業務部門	国際業務部門	合 計	国内業務部門	国際業務部門	合 計
資金運用収益	8,138	120	8,255 <sup>3</sup>	7,942	150	8,089 <sup>3</sup>
資金調達費用	172	16	185 <sup>3</sup>	154	7	158 <sup>3</sup>
資金運用収支	7,965	103	8,069	7,788	142	7,930
役務取引等収益	2,633	154	2,788	2,436	164	2,601
役務取引等費用	970	6	976	942	5	948
役務取引等収支	1,663	148	1,812	1,494	158	1,652
その他業務収益	83	13	97	132	9	141
その他業務費用	767	-	767	633	53	686
その他業務収支	△683	13	△670	△501	△43	△544
業務粗利益	8,945	265	9,211	8,781	257	9,038
業務粗利益率	1.16%	3.36%	1.19%	1.13%	2.92%	1.17%

(注) 1.国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引であります。ただし、円建対非居住者取引は国際業務部門に含めております。  
2.資金運用収益及び資金調達費用の合計欄の上段の計数は、国内業務部門と国際業務部門間の資金貸借の利息であります。

3.業務粗利益率 =  $\frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$

## 業務純益

(単位:百万円)

区 分	平成30年3月期	平成31年3月期
業務粗利益	9,211	9,038
一般貸倒引当金繰入額	-	-
経費(除く臨時処理分)	8,583	8,270
業務純益	627	768

(注) 業務純益は、銀行の基本的な業務の成果を示す銀行固有の利益指標です。業務純益は、貸出金・有価証券・預金などの利息収支である「資金運用収支」、為替・証券関連などの各種手数料の収支などの「役務取引等収支」、債券や外国為替等の売買損益などの「その他業務収支」の3項目を合計した「業務粗利益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「経費(除く臨時処理分)」を控除したものです。株式の売却益や償却などの臨時損益は、業務純益には含まれておりません。

## (参考)

### コア業務純益

(単位:百万円)

区 分	平成30年3月期	平成31年3月期
コア業務純益	1,310	1,271

(注) コア業務純益は、業務純益とともに銀行の本来業務の収益力を表わす指標のひとつです。  
コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

## 資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り(国内業務部門)

(単位:百万円)

区 分	平成30年3月期			平成31年3月期		
	平均残高	利 息	利 回 り	平均残高	利 息	利 回 り
資金運用勘定	769,702 (6,812)	8,138 (3)	1.05%	770,386 (7,750)	7,942 (3)	1.03%
うち貸出金	494,441	6,266	1.26	520,615	6,131	1.17
資金調達勘定	756,549	172	0.02	756,018	154	0.02
うち預金	704,253	165	0.02	693,080	145	0.02

(注) 1.資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(平成30年3月期524百万円、平成31年3月期527百万円)を控除して表示しております。  
2.( )内は国内業務部門と国際業務部門間の資金貸借の平均残高及び利息(内書き)であります。

## 資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り(国際業務部門)

(単位:百万円)

区 分	平成30年3月期			平成31年3月期		
	平均残高	利 息	利 回 り	平均残高	利 息	利 回 り
資金運用勘定	7,897	120	1.52%	8,809	150	1.70%
うち貸出金	-	-	-	-	-	-
資金調達勘定	7,904 (6,812)	16 (3)	0.20	8,891 (7,750)	7 (3)	0.08
うち預金	1,090	13	1.19	1,137	4	0.36

(注) 1.( )内は国内業務部門と国際業務部門間の資金貸借の平均残高及び利息(内書き)であります。  
2.国際業務部門の国内店外貨建取引の平均残高は、月次カレント方式(前月末TT仲値を当該月のノンエクスチェンジ取引に適用する方式)により算出しております。

## 受取・支払利息の分析(国内業務部門)

(単位:百万円)

区 分	平成30年3月期			平成31年3月期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	△64	△391	△455	7	△203	△195
うち貸出金	147	△339	△192	321	△456	△135
支払利息	△2	△32	△34	△0	△18	△18
うち預金	△2	△24	△26	△2	△17	△19

(注) 残高及び利率の増減要因が重なる部分については、両者の増減割合に応じて按分計算しております。

## 受取・支払利息の分析(国際業務部門)

(単位:百万円)

区 分	平成30年3月期			平成31年3月期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	19	55	74	14	15	30
うち貸出金	-	-	-	-	-	-
支払利息	4	△4	0	1	△10	△8
うち預金	0	△0	△0	0	△9	△8

(注) 残高及び利率の増減要因が重なる部分については、両者の増減割合に応じて按分計算しております。

## 役務取引の状況

(単位:百万円)

区 分	平成30年3月期			平成31年3月期		
	国内業務部門	国際業務部門	合 計	国内業務部門	国際業務部門	合 計
役務取引等収益	2,633	154	2,788	2,436	164	2,601
預金・貸出業務	403	-	403	416	-	416
為替業務	558	154	712	545	164	709
証券関連業務	3	-	3	3	-	3
代理業務	414	-	414	390	-	390
保護預り・貸金庫業務	64	-	64	67	-	67
保証業務	11	-	11	10	-	10
投信窓販業務	836	-	836	606	-	606
保険窓販業務	341	-	341	396	-	396
役務取引等費用	970	6	976	942	5	948
為替業務	96	6	102	93	5	99

## その他業務収支の内訳

(単位:百万円)

区 分	平成30年3月期	平成31年3月期
国内業務部門	△683	△501
商品有価証券売買損益	-	0
国債等債券関係損益	△683	△496
その他	△0	△4
国際業務部門	13	△43
外国為替売買損益	13	△36
国債等債券関係損益	-	△7
その他	-	-
合 計	△670	△544

## 営業経費の内訳

(単位:百万円)

区 分	平成30年3月期	平成31年3月期
給料・手当	3,326	3,095
退職給付費用	202	182
福利厚生費	32	39
減価償却費	1,066	1,022
土地建物機械賃借料	290	307
営繕費	20	20
消耗品費	149	134
給水光熱費	152	150
旅費	17	18
通信費	225	220
広告宣伝費	115	131
諸会費・寄付金・交際費	65	57
租税公課	518	528
その他	2,393	2,343
合 計	8,576	8,254